# (54) ELECTROTHERMAL TRANSFER RECORDER

(11) 60-184864 (A)

(43) 20.9.1985 (19) JP

(21) Appl. No. 59-41796

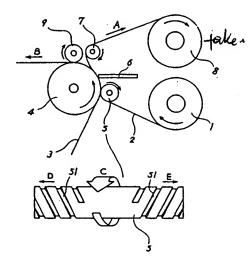
(22) 5.3.1984

(71) SUWA SEIKOSHA K.K. (72) SEIJI MOCHIZUKI

(51) Int. Cl. B41J17/30

**PURPOSE:** To prevent an ink film from being wrinkled and inexpensively perform stable transfer recording, by a simple construction wherein a cylindrical member the surface of which is provided with right and left spiral grooves is provided in proximity to a recording head, and is pressed against a cylindrical platen (functioning also as a feeding means for a recording paper) through the recording paper and an ink film.

CONSTITUTION: The ink film 2 is guided by guide rollers 5, 7, and is taken up by a take-up roll 8. The recording paper 3 is pressed against a platen roller 4 by a guide roller 5 and bail rollers 9, and is fed in the direction of an arrow B by the rotating force of the platen roller 4. The surface of the guide roller 5 is provided with right and left symmetrical spiral grooves 51, and when the ink film 2 is fed, the roller 5 is rotated in the direction of an arrow C, whereby the ink film 2 is stretched in the directions of arrows D, E by a guiding function of the spiral grooves 51. Accordingly, the ink film 2 is tensioned in the width direction, is prevented from being wrinkled, and is fed to a recording head part while the degree of flatness thereof is secured between the guide roller 5 and the platen roller 4.



#### ⑫ 公 開 特 許 公 報 (A) 昭60-184864

(1) Int Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

❷公開 昭和60年(1985)9月20日

B 41 J 17/30

7513-2C

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

69発明の名称 通電感熱転写記録装置

> ②特 願 昭59-41796

❷出 願 昭59(1984)3月5日

勿発 明 望月 塩尻市大字広丘原新田80番地 エプソン株式会社内

⑪出 願 株式会社諏訪精工舎 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号

聖

砂代 理 人 弁理士 最上

#### 2. 特許請求の範囲

導電層とインク層を設けたシート状のインクフ イルムに、通電端子を有する記録ヘッドを密着さ せ前記導電層に選択的に通電し発熱するととで、 前記インクフィルム上のインク層を熱痞融し記録 紙上に転写し所要の文字または記号等の記録を行 なり装置において、左右対称の螺旋溝を表面に施 した円柱状部材を前記記録紙と前記インクフィル ムを介して前記配録紙の移送用手段を兼ねた円筒 状のフラテンに押圧させ前記記録ヘッド付近に配 設したことを特徴とする通電感熱転写装置。

## 5 発明の詳細な説明

く技術分野>

本発明は通電感熱転写記録装置に係り、とくに インクフィルムおよび記録紙の搬送時における平 坦度を確実に得て、良好な転写作用を行なう通電 感熱転写記録装置に関する。

#### く従来技術>

通電感熱転写配録装置においては、インクフィ ルムの導電層に記録ヘッドを密滑させ通電し発熱 させ、インク層を密融し記録紙上に転写し所要の 記録を得る。インクフィルムは、熱伝導性および 解像度の点より数十μ程度の薄さが必要とされて いる。とのよりにインクフィルムが薄いため、ィ ンクフィルム搬送系における部品の租立観差など により記録ヘッドとプラテンとの接触部において しわが発生し易い。しわの発生は、記録ヘッドと インクフイルム、インクフイルムと記録紙との密 着を悪くし、良好な転写記録が不可能となる。と のために従来の通電感熱転写記録装置においては、 インクフィルムの供給ロールの保持部や、インク フイルムの撤送系に用いられる部品に高い程度が 要求され、装置は高価なものとなりコスト低減に おける障害となつていた。

8は前記インクフイルム2の巻取りロール、9は

記録紙3をプラテンローラ4に圧接するための押

供給ロール1から解ぎほぐされたインクフィル

ム2はガイドローラ5および1化製内され巻取り

ロール 8 に巻取られ、矢印 A の方向に搬送される。 記録紙 3 はガイドローラ 5 および押エローラ 9 に

よりブラテンローラ4亿圧接されブラテンローラ

4の回転力により矢印Bの方向に搬送される。イ

ンクフイルム2と記録紙3は、プラテンローラ4

上においてガイドローラ5および記録ヘッド6に

より挟まれ密着状態となつている。インクフィル

ム2の記録ヘッド側面には導電層が形成されてお

り記録ヘッド6により選択的にその導電層に通電

することで導電層が発熱しインクフィルムのイン

クが熱溶験し記録紙3上に転写され、所要の文字

または記号等の記録が行なわれる。このようにし

てインクフイルム 2 と記録紙 3 とを间期させ搬送

しつつ記録ヘッドもにより選択的に通常する動作

を順次繰返えすことにより連続的に記録を行なり。

えローラである。

#### く発明の目的>

本発明は部品の加工精度および組立精度をあまり要求せずに、インクフイルムが配録ヘッド部においてしわが発生することなく円滑に安定した転写記録が可能な通信感熱転写記録装置を得ることを目的としたものである。

## く発明の構成>

本発明を図面にもとづき説明すると、第1図は 本発明の実施例であつて、1はインクフイルムの 供給ロール、2は前配供給ロール1より解きほぐ されたインクフイルム、3はインクフイルム対向 面に転写による文字または記号を形成するための 配録紙、4はプラテンを兼ねた配録紙3を送ったに めのプラテンローラ、5は前配プラテンローラに 前記記録紙と前記インクフイルムを介して押圧する おガイドローラ、6は前記ブラテンローラに前記 記録紙と前記インクフイルムを介して押圧対向し インクフイルム2に通電するための記録へアーラ、 7は前記インクフィルム2の案内用ガイドローラ、

> とが出来、安価で確実に安定した良好な通電感熱 転写配録を行なりととが出来る。

第2 図は、第1 図中のインクフィルム 2 の案内 用であり、また記録紙 3 をブラテンローラに圧接 するためのガイドローラ 5 の詳細図である。ガイ ドローラ 5 の表面には左右対称の螺旋溝 5 1 が施 されており、ガイドローラ 5 はインクフィルム 2 が散送される時に、矢印 C の方向に回転しインク フィルム 2 を螺旋褥 5 1 の案内作用により矢ロー ラ 5 によりインクフィルム 2 は幅方向に分かり ラ 5 によりインクフィルム 2 は幅方向に分から えられしわの発生が防止されガイドローラ 5 とフ ラテンローラ 4 の間で平坦度が陥保され記録へット ドかへ搬送される。

## く効 果>

本発明は以上説明したように、左右対称の螺旋 解を施したガイドローラを記録紙のブラテンローラへの押えローラを繋ねてインクフィルムの案内 用として設けるという簡単な構造で、インクフィルムのしわ発生を防ぎインクフィルムと記録紙を確実に平坦に密着させ記録へッド部に搬送すると

# 4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の実施例の主要部側面図、第2図はインクフィルム案内用で記録紙の押え用でもあるがガイドローラの平面図である。

1 …供給ロール . 2 …

2 … インクフィルム

5 ··· 記録紙·

4 … プラテンローラ

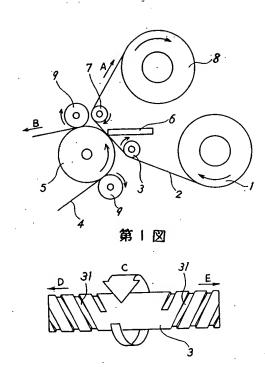
5 ··· ガイドローラ 8 ··· 巻取りロール 6 … 記録ヘッド

51 … 螺旋滌

以上

出願人 株式会社 諏 訪 稍 工 舍

代理人 弁理士 般 上 務



第2図